

全日本吹奏楽コンクール出場おめでとう 中島智香さん（阿蘇北中出身）

▶第59回全日本吹奏楽コンクール



10月22・23日、東京都普門館で開催される第59回全日本吹奏楽コンクールに、玉名女子高校2年の中島智香さん（阿蘇北中出身）が出演します。

玉名女子高は、8月21日に長崎県で行われた第56回九州吹奏楽コンクールで見事金賞を受賞し、2年連続で全国大会の切符を手に入れました。

中島さんは阿蘇北中吹奏楽部の出身で、高校では「ユーフォニアム」という金管楽器を担当しています。ご活躍をお祈りします。

安全運転をお願いします！～秋の全国交通安全運動～

▶阿蘇市交通安全運動出発式



秋の全国交通安全運動に伴い、阿蘇市交通安全運動出発式が9月21日、市役所で行われ関係者約200人が参加しました。

出発式の冒頭では交通安全功労者表彰があり、緑十字銅章を受章した後藤五十子さん（滝水）をはじめ、無事故運転者表彰など25人の方が受賞しました。

また、最後に阿蘇中央幼稚園児から交通安全祈願千羽鶴の贈呈があり、「阿蘇に住む皆さんの安全を願って折った千羽鶴を受け取ってください」と、千羽鶴を佐藤市長に手渡しました。

阿蘇警察署によると、管内での事故発生率は県内で一番高く、特に国道57号での事故が多いとのこと。また、管内の交通事故発生件数（1月～7月）は111件で、昨年同期に比べ増加しています。

川や田んぼでおもいきり体験

▶第8回「田んぼの学校 in 阿蘇ん里」



▲本格的な川下りに挑戦

第8回「田んぼの学校 in 阿蘇ん里」（主催：水土里ネット一の宮、水土里ネット阿蘇）が9月3日行われ、阿蘇市内の子どもたち約100人が参加しました。

この催しは子どもたちの農業や自然環境への関心を高め将来を担う心豊かな子どもたちを育てることを目的に毎年実施されているもので、今年は、坂梨地区での稲刈り体験や魚つかみ、イカダによ



▶昔の農機具体験

るもの、今年は、坂梨地区での稲刈り体験や魚つかみ、イカダによ



阿蘇の環境と人々のもてなしで選手をバックアップ

▶ 旭化成陸上部阿蘇合宿 20 周年



▲ 湯浦の田園を走る選手の皆さん。旭化成が合宿に始めてから年々他の実業団チームも阿蘇へ来るようになり、現在、阿蘇市は国内屈指の合宿の里として知られるまでになりました。

また、8月韓国で行われた陸上世界大会男子マラソンで7位入賞した堀端宏行選手も大会の一月前まで阿蘇で練習して本番に挑んだと話し、阿蘇の環境と人々のもてなしが選手をバックアップしてくれていることを伝えました。

▶ 堀端選手(左)と宗猛監督。
190cmと長身の堀端選手。
次はオリンピック出場を目指す抱負。

旭化成陸上部の阿蘇合宿 20 周年と、堀端選手(八代出身)の世界陸上男子マラソン7位入賞を祝う会が、9月12日、毎年合宿で宿泊する内牧の蘇山郷で行われ、選手はじめ多くの関係者の皆さんが集いました。

発起人である村本邦雄氏(熊本陸上競技協会)は挨拶で「宗猛監督率いる旭化成陸上部は、日本一の実業団チームとあって、20年前、内牧で合宿をされるということに町中が沸いた。その後、宗監督等から合宿の里となりうるご助言を多数いただき、20年間も内牧を利用させていただいている」と感謝を述べ、宗監督も「内牧、湯浦周辺や大観峰のクロスカントリーコース、あびかで走っていますが、国内でも誇れる合宿地としての資質はしっかりあるので頑張ってください」と自分も選手時代に相当、内牧を走ったことを語られました。



初秋。名月と音楽の夕べ

▶ 第16回阿蘇観月茶会



▶ 観客を魅了した県内の女性3人で結成「月の雫」によるミニコンサートの様子。



第16回阿蘇観月茶会(実行委員長岡本芳郎氏)が9月10日、農村環境改善センターであり、名月のもと多くの人たちが様々な催しで秋のひとときを楽しみました。地元の茶道教室の皆さんによるお茶席や初秋を感じる俳句や写真、生

け花の展示、そして、女性声楽グループによるミニコンサートが披露され、心に染み入る歌声に「こんな時間が欲しかった」と感謝の声が聞かれました。